

# ユーリン・ミニ・バッグ

## 尿管皮膚瘻用・携帯採尿バッグ

〔障害者総合支援法により非課税です〕

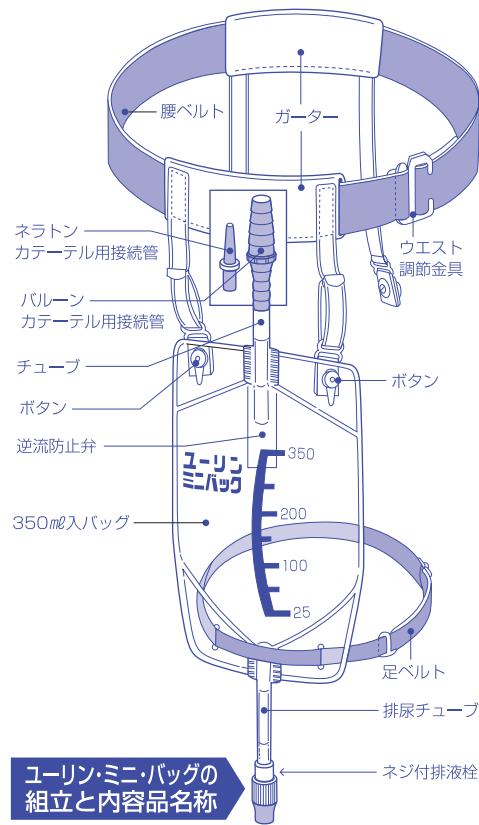
2種類の  
容量バッグ

日常用 350ml バッグ

夜間用 1,000ml バッグ

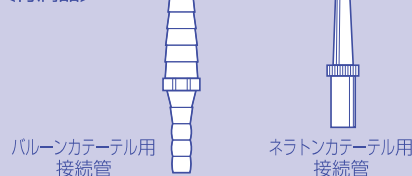
本バッグは尿管皮膚瘻手術後の蓄尿バッグで患者さんと専門家の協力により開発された商品です。腎瘻の方および尿路ストーマの方用の蓄尿バッグです。社会復帰に際し、できるだけ抵抗なく日常生活を送っていただけるよう小型・軽量とし、さらに感染防止のための逆流防止弁を採用するなど、幅広い角度から検討を加えて商品化しました。どなたにも安心してご使用いただけます。

- 安心** 逆流防止弁付き… どのような体位でも逆流しません。
- 安全** ネジ式排液栓… どのような動作でも漏れる心配はありません。
- 快適** 小型・軽量… 装着が簡単で、外部から目立ちません。



ユーリン・ミニ・バッグの  
組立と内容品名称

〔付属品〕



・特タイプの番号を必ずご指示ください。

非課税	各種セット包装内容		品番
	セット	350ml バッグ/4枚・腰ベルト/1本 バッグ下げガーター/2本・足ベルト/2本 接続管(2種)/各4個	N10012
	バッグのみ 日常用	350ml バッグ/6枚・排液栓/6個 接続管(2種)/各6個	N10013
バッグのみ 夜間用	1,000ml バッグ/5枚・排液栓/5個 接続管(2種)/各5個	N10033	

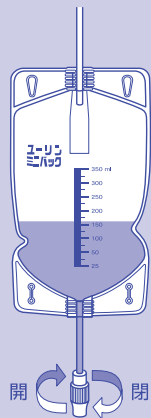
ベルト包装内容		品番
ベルトセット	腰ベルト/1本 バッグ下げガーター/2本 足ベルト/2本	N10012A
腰ベルト	腰ベルト 1本 バッグ下げガーター/2本	-
足ベルト	1本	-

ユーリン・ミニ・バッグは標準タイプの商品の他、ご希望により特タイプを2種ご用意しております。ご注文に際し、特タイプをお選びの場合、品名・品番・特タイプの番号を必ずご指示ください。▶▶▶▶▶

例 N10013B  
ユーリン・ミニ・バッグ日常用  
特タイプ①

《標準タイプ品》

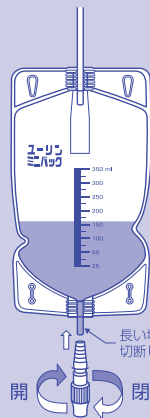
接続管 差込式



排液栓 接着済

《特タイプ①》

接続管 差込式

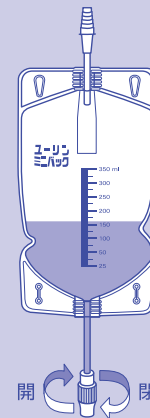


排液栓 差込式

セット特 1 : N10012B  
日常用特 1 : N10013B  
夜間用特 1 : N10033B  
セット特 1 ロング :  
N10012BL

《特タイプ③》

N 接続管 接着済



排液栓 接着済

セット特 3 : N10012D  
日常用特 3 : N10013D  
夜間用特 3 : N10033D

あしかメディ工業株式会社

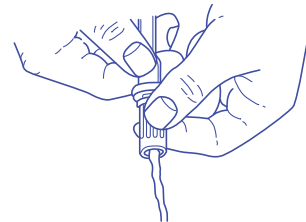
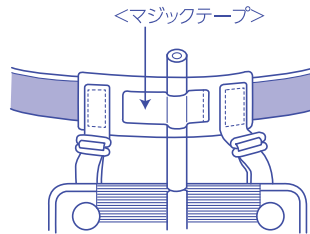
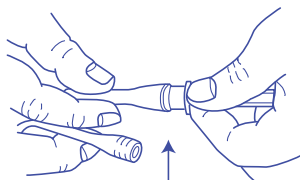
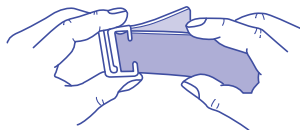
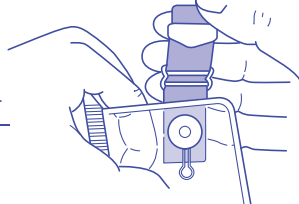
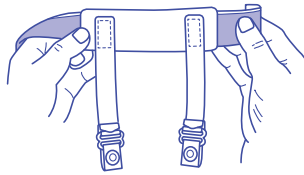
本社/〒113-0034 東京都文京区湯島4-9-12  
TEL03-3811-0234 FAX03-3812-9284  
<URL><https://asicamedy.co.jp/> <e-mail>[yes@asicamedy.co.jp](mailto:yes@asicamedy.co.jp)

※型状、材質など用途に差支えない範囲で仕様を変更することがあります。

⚠️ **ご使用になる前にご確認下さい。**  
・ネジ付排液栓（ブルー色）は開いていますので、必ず閉めてからお使い下さい。

## 装着の仕方

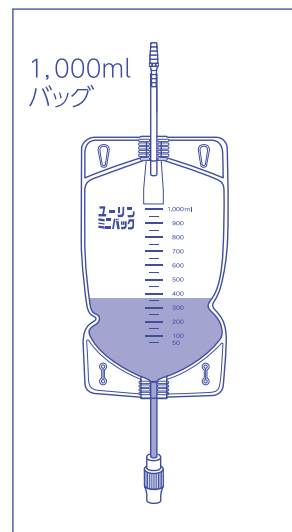
- ① 腰ベルトにガーターが2本装着されておりますが、バッグを1枚だけご使用の場合は予め1本を取り外して下さい。
- ② ガーターのボタンにバッグを取り付けて下さい。
- ③ ベルトの長さを自分のウエストに合わせて調節し、ガーターを必要な位置に移動させて装着して下さい。
- ④ 排液栓が閉まっている事を確認して下さい。
- ⑤ 装着がすんだら、身体から出ている尿管と接続管をつないで下さい。  
バルーンカテーテルと接続の際、接続管のツバの上の部分は指でさわらぬようご注意ください。
- ⑥ バッグの下部を固定バンドで太ももに固定します。
- ⑦ ベルトのガーター部分を図のようにマジックテープを剥がし、バッグ上のチューブを挟み込み、マジックテープを貼り付けて下さい。
- ⑧ バッグがいっぱいになったら排液栓のネジをゆるめて、便器等に尿を捨てて下さい。



※接続管2種の内、カテーテル先端の径と合う品をご使用下さい。

## ご使用上の注意

- ・初めてご使用の場合は、担当の医師又は看護師の指導を受けて下さい。この使用書を読んでもご使用になれますが、専門家の指導を受けられればより安心です。
- ・体から出ているカテーテルと接続管はしっかり接続させて下さい。接続が不完全な場合、尿が漏れることがあります。
- ・バッグに圧力がかかっても逆流防止弁の作用で尿は逆流しません。しかし瞬間的に強い衝撃がかかりますと接着面が剥がれて逆流する危険があります。激しい運動や作業をするときはご注意ください。
- ・バッグの交換時、バルーンカテーテル等と接続の際は、接続管の先端部分（カテーテルの中に入る部分）をアルコール等で消毒して下さい。
- ・皮膚の弱い方はバッグと皮膚の間にガーゼをあてて下さい。
- ・就寝時はバッグを置く位置にご注意下さい。チューブがねじれたり折れたりして尿の流れが阻害されることがあります。
- ・バッグを装着し、すわったり、寝転んだりする場合は、バッグの中の逆流防止弁が折れないように注意して下さい。弁が折れますと尿がバッグに流れなくなります。長時間座ったりする場合はバッグの位置をずらすなど工夫して下さい。弁に折れぐせがつきますと元に戻らなくなります。



## 【夜間就寝用1,000ml/バッグ】

全量1,000mlの夜間用バッグです。就寝時350ml/バッグを1,000mlバッグと交換使用すると、夜間に尿を捨てる必要がなく安眠ができます。

## ■バッグの使用期間について

バッグが汚れますと感染の原因にもなりますので、ご使用開始より7～10日間を目安に新しいバッグと交換して下さい。

\* 当商品は、障害者総合支援法により、非課税です。